

HiPeR シンポジウム 卒業生を招いたホームカミングシンポジウム（開催報告）

令和1年11月2日（土）に表記シンポジウムが開催されました。

地球惑星システム学科・専攻では、毎年本学ホームカミングデーに合わせて、「広島セミナー（ホームカミングシンポジウム）」を開催しています。当教室出身の研究者や教育関係者、企業等で活躍されている方々を招いて講演して頂いており、在学生と同窓生の関係の保持、在学生の研究や、卒業・修了後の進路を含めた将来設計に関して有益な情報を与える場となっています。今年で9回目となった本セミナーは、広島大学インキュベーション事業「プレート収束域の物質科学研究拠点（略称：HiPeR）」との共催事業（HiPeR シンポジウム）として行いました。本年度は「官公庁での仕事」と銘打って、以下の三方にご講演いただきました。

- 1) 気象庁福岡管区气象台・藤原 みどりさん（H13年修了）
「技術系国家公務員の仕事」
- 2) 原子力規制庁管理官補佐・木原 昌二さん（H10年卒業）
「鉱床学から資源工学の世界へ」
- 3) 経済産業省資源エネルギー庁・梅原 徹也さん（H6年卒業）
「役所の仕事/地球科学の必要性について」

また、本専攻の大学院生による研究ポスター発表会を行いました。

参加者の総数は50名で、活気に満ちたホームカミングシンポジウムとなりました。

（理学研究科地球惑星システム学専攻・早坂康隆）



第5回 HiPeR シンポジウム

卒業生を招いたホームカミングシンポジウム シリーズ第三回
「官公庁での仕事」

日にち：2019年11月2日（土）
場所：広島大学理学部 B棟 603号室

13:00-13:10

開会の挨拶 井上 徹 専攻長

13:10-14:05

『技術系国家公務員の仕事』

藤原 みどりさん（H13年修了）福岡管区気象台
地球造構学講座出身（講演者の紹介：安東 淳一）

14:05-15:00

『鉱床学から資源工学の世界へ』

木原 昌二さん（H10年卒業）原子力規制庁
鉱床学講座出身（講演者の紹介：星野 健一）

15:00-15:55

『役所の仕事／地球科学の必要性について』

梅原 徹也さん（H6年卒業）経済産業省・資源エネルギー庁
岩石学講座出身（講演者の紹介：早坂 康隆）

15:55-16:05

閉会の挨拶 井上 徹 拠点長

記念撮影

16:20-17:20

大学院生によるポスター発表会 @理学部A棟7階廊下

18:00-20:00

懇親会 @学生会館 1F レストラン ラ・ポエーム



広島大学

フェス7
国立大学2019